

事業群評価調査(平成29年度実施)

基本戦略名	5 次代を担う子どもを育む	事業群主管所属	教育庁生涯学習課
施策名	(4) 我が国と郷土を愛する心や豊かな人間性、社会性の育成	課(室)長名	原 洋
事業群名	表現力や創造力を高める子どもの読書活動の推進	事業群関係課(室)	

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文) 読書活動は、子どもの心を豊かにし、生きるための力を身に付けさせるとともに、学力の基盤を成すものであるため、学校・家庭・地域をはじめとする社会全体で子どもの自発的な読書活動を普及し、読書環境を整備することで子どもが自発的に読書に親しむように促します。						(取組項目))子どもが自主的に読書に親しむ機会と環境の整備	
指 標		最終目標 (H32)	目標 (H28)	実績 (H28)	達成率	(進捗状況の分析) 子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである。また、子どもたちの読解力向上のための言語活動の充実を目的とした学校図書館の有効な利活用や図書環境を整えるなど子どもの読書活動の推進を図ることが求められている。そのため1人でも多くの子どもが本を手にするよう、不読者率を目標値として設定している。「第三次長崎県子ども読書活動推進計画」(平成26年度～30年度)に基づく取組により、平成28年度の実績は、小学生と高校生においては達成できた。また中学生においても、目標値の1%に近づいてきており、良好な結果である。 [平成27年度 不読者率の全国との比較] 小学生(県)0.8(全国)4.8 中学生(県)2.3(全国)13.4 高校生(県)11.7(全国)51.9 [平成28年度 不読者率の全国との比較] 小学生(県)0.1(全国)4.0 中学生(県)1.1(全国)15.4 高校生(県)11.9(全国)57.1	
事業群	不読者率(1ヶ月に本を1冊も読まなかった者の割合)(%) 小学生	小学生 1%以下	小学生 1%以下	0.1%	100%		
	不読者率(1ヶ月に本を1冊も読まなかった者の割合)(%) 中学生	中学生 1%以下	中学生 1%以下	1.1%	90%		
	不読者率(1ヶ月に本を1冊も読まなかった者の割合)(%) 高校生	高校生 12%以下	高校生 12%以下	11.9%	100%		
関連指標 その他							

2. 28年度取組実績(H29新規・補正は参考記載)

取組項目	事務事業名 所管課(室)名	事業期間	事業費(上段:実績、下段:計画、単位:千円)			事業対象	事業概要 28年度事業の実施状況 (29年度新規・補正は事業内容)	指標(上段:活動指標、下段:成果指標)				28年度事業の成果等	中核事業	
			H28実績	一般財源	人件費(参考)			指標	主な目標	H28目標	H28実績			達成率
取組項目	子ども読書活動推進事業 生涯学習課	H26-30	2,671	2,671	10,455	学校・家庭・地域	学校・家庭・地域が一体となり、子どもが主体的に読書に親しむ機会の提供や「家庭読書啓発リーフレット」、「長崎県の子どもにすすめる本500選ブックリスト」の作成、配布をするとともに、司書教諭等のスキルアップにかかる研修等を実施した。	活動指標	地域の研修会への参加者数(人)	H28目標 1,170	H28実績 927	達成率 79%	研修会の実施により、ボランティア等の資質向上に寄与した。また不読者率については、小学生と高校生は目標を達成し、読書習慣の醸成に寄与した。中学生については達成できなかったが、目標値に近づいている。	
			H29計画	一般財源	人件費(参考)			成果指標	不読者率(1ヶ月に本を1冊も読まなかった者の割合)(%) 小学生	H29目標 464	H28実績 0.1	達成率 100%		
不読者率(1ヶ月に本を1冊も読まなかった者の割合)(%) 中学生	1.0以下	1.1	90%											
不読者率(1ヶ月に本を1冊も読まなかった者の割合)(%) 高校生	1.0以下	11.9	100%											
							活動指標	不読者率(1ヶ月に本を1冊も読まなかった者の割合)(%) 高校生	H28目標 12.0以下	H28実績 11.9	達成率 100%			

3.実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

)子どもが自主的に読書に親しむ機会と環境の整備

家庭読書の啓発や司書教諭等研修会、地域における研修会などの一連の取組を通して、読書に親しむ環境づくりや読書習慣の醸成に寄与した。中学生の不読者率については、生活習慣の変化等の理由により目標を達成できていないと考えられるが、平成28年度の調査では、前年度と比較すると目標値に近づきつつあり、引き続き「全校一斉読書活動」等の推進や、「長崎県の子どもにすすめる本500選のブックリスト」の有効な活用など、学校への働きかけに更に力を入れて取り組んでいく。今後もこの事業を継続するとともに、学校・家庭・地域における子どもと本をつなぐ人たち同士の交流やネットワーク構築も図っていく。

4.29年度見直し内容及び30年度実施に向けた方向性

取組項目	事務事業名	29年度事業の実施にあたり見直した内容 (H29の新たな取組は「H29新規」等と記載、見直しがなければ「-」と記載)	30年度事業の実施に向けた方向性		
			事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
取組項目	子ども読書活動事業	第三次長崎県子ども読書活動推進計画に沿って、学校・家庭・地域をはじめとする社会全体で子どもの自発的な読書活動を推進し、地域における子どもと本をつなぐ人たちのネットワーク構築の促進を図るため、「ながさき子ども読書活動推進フォーラム事業」を開催する。		「第三次長崎県子ども読書活動推進計画」(H26～30)の最終年度となるため、5年間の分析・検証を行い、これまでの成果や今後の課題を洗い出し、国の「第四次計画(H30～予定)」の内容を踏まえて「第四次長崎県子ども読書活動推進計画」を策定し、学校・家庭・地域をはじめとする社会全体で、今後も子ども読書活動の推進を進めていく。	拡充